

新潟市
マンガの家
The Niigata City Manga House

「おおやちき・篠原烏童・belne 原画展 新潟展
～星々の再現～イルミナシオン」

新潟市マンガの家では、企画展示「おおやちき・篠原烏童・belne 原画展 新潟展」を開催いたします。

伝説のマンガ家おおやちき・代表作『ファサード』など自然との対話を描き続けている篠原烏童・マンガ教育と作家活動を続け新潟のマンガ文化とのゆかりの深いbelne、少女マンガの世界に特異な位置づけを持つ三作家が集い、この春「銀座ギャラリー向日葵」にて開催し1000人を動員した三人展を「新潟市マンガの家」で再現展示します。尚、篠原烏童作品原画のこの規模の展示は本展（銀座展含む）が本邦初となります。



【プロフィール】

・おおやちき

マンガ家・イラストレーター。愛知県立芸術大学卒業。

1972年、『りぼん』に『王子さまがいっぱい』でデビュー。1975年の『回転木馬』を執筆。

1978年に『ぴあ』においてイラストパズル「ぴあパノラマ館」開始。1983年に第120回を数える長期連載となった。1986年に『アルジャーノンに花束を』のカバーイラスト等を手掛けている。また、2006年6月から2007年8月にかけて映画情報サイト『シネマトゥデイ』内の映画紹介コーナー「シネマ副音声」でイラストを担当した。近年は個展・企画展に参加、好評を博す。

・篠原烏童（しのはらうどう）

マンガ家。

1985年、朝日ソノラマ（現朝日新聞出版）の『ハロウィン』創刊号掲載の『妖獣の門』でデビュー。

朝日新聞出版、新書館等で活躍中。

代表作は『1/4×1/2（クォート&ハーフ）』、『ファサード』など。

朝日新聞社刊「ネムキ+」で「ガラスの破片は猫のため息 クォート&ハーフ外伝」を連載（～2019年5月）。

新書館ウイングスで『ファサード』を連載中。

・ **belne** (ベルネ)

マンガ家。1995年東京目黒生まれ。

1976年秋田書店ビバプリンセス誌で商業誌デビュー。

朝日新聞社刊「ネムキ+」で、ショートコミック「はないろ語り拾遺帖」を連載(～2019年5月)。

京都精華大学マンガ学部 ストーリーマンガ分野 講師。

代表作に『蒼の男シリーズ』『異端文書』等。

2012年 京都国際マンガミュージアム・2012年 プランタン銀座・2013年 表参道ヒルズギャラリー8
0等、数々の展覧会に参加。

にいがたマンガ大賞2次審査委員

【開催概要】

■会期 2019年7月25日(木)～2019年8月27日(火)

■会場 新潟市マンガの家

■開館時間 午前11時～午後7時

■休館日 毎週水曜日

■観覧料 無料

■主催 新潟市マンガの家

協力 ギャラリー向日葵 渡辺みどり 島袋かおり

■公式サイト <http://house.nmam.jp/2019/07/08/illumination/>

【ギャラリートーク再現】

3月9日に東京会場で開催されたギャラリートークの収録音声を館内にて放送します。

■毎週土曜日 午後1時30分～

【お問い合わせ】

新潟市マンガの家

〒951-8063 新潟市中央区古町通6番町971-7(新古町版画通)GEO 古町通6番町 1・2階

TEL:025(201)8923 FAX:025(201)8943 URL:<http://house.nmam.jp/>

広報用作品画像



©おおやちき ©篠原烏童 ©belne

